

2017年(平成29年)2月8日(水曜日)



実験を通して光の反射と屈折を学ぶ実験をした参加者

13人と子ども2人が参加し、NPO教育支援協会北海道(帯広)の内山晶子さんが指導した。

光の反射と屈折の性質を利用した実験では、紙のカードと透明カード袋に絵を描き、水を入れたコップに入れると紙のカードに描いた絵が見えなくなる不思議な実験をした。

内山さんは実験を通して「大人目線で結論を先に説明するのではなく、子どもが不思議と思うことを大切にしたい」と解説した。田中松雄さん(67)は「孫が小学生になったら一緒にやってみたい。今から楽しみ」と話した。

(伊藤健蔵通信員)

どうして？

大人も不思議

「サイエンス」学習

【上士幌】町教委主催の土曜学習推進事業を大人が体験する「大人版サイエンス」が4日、町ふれあいプラザで開かれた。

家庭で簡単にできる実験を通して子どもと触れ合ってもらおうことが狙い。大人